

# 宍道湖流入・流出水調査月報

(平成14年8月期)

## 水質概要

8月の水温は、表1に示すとおり平年値(上層29.2、中層28.7、下層28.4)と比較して1程度低い分布を示した。図1に示すように、8月の水温は25~31で変動しており、8月中旬に水温が高くなる変動を示していた。水深による顕著な差異は見られなかった。

8月の塩分は、表1に示すとおり平年値(上層10.0psu、中層13.9psu、下層15.9psu)とほぼ同じ値を示していた。また、8月観測においては、高塩分水の遡上はほぼ周期的に確認された。

8月の溶存酸素濃度は、表1に示すとおり2.0~4.6mg/lの変動であった。(平均値:上層4.0、中層:3.7、下層:3.3)

8月上旬は、高塩分流入に伴い貧酸素化が見られた。

表1 8月期の水質概要

		水温	塩分	溶存酸素濃度
		( )	(PSU)	(mg/l)
上旬	上層	28.9	12.4	3.2
	中層	28.2	17.4	3
	下層	28.2	21.1	2
中旬	上層	28.9	8.6	
	中層	28.8	6.7	4.4
	下層	29.2	8.3	2.8
下旬	上層	27.1	11.2	4.5
	中層	27	11.8	4.4
	下層	27.2	13.9	4.6
月間平均(8月)	上層	28.3	10.8	4
	中層	28	13.9	3.7
	下層	27.9	16.1	3.3

(水温・塩分平均値は、島根大学 宍道湖・中海水質月報、1994年4月より引用)

(表の中の数字は、平均値を示す)

## 水質

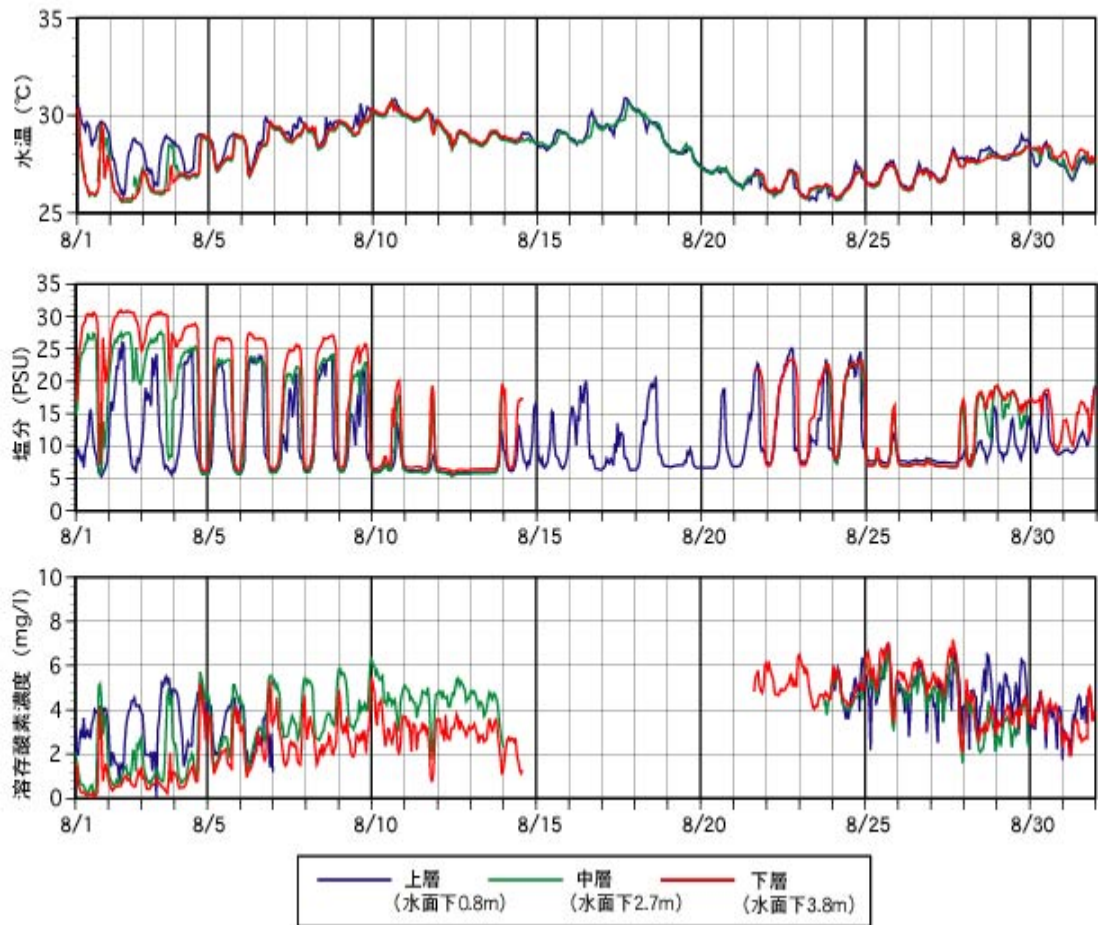


図1 水温・塩分・溶存酸素濃度の時系列変化

## 気象概況

図2に示すように、8月の気圧変動は、全体として1000hPa以上の変動であった。平均気圧1007.4hPaは、平年値(平年値1008.5hPa)と比較して低かった。

表2に示すとおり、8月の日射量は、0.1165MJ/m<sup>2</sup>であり、7月と比較して若干低い値を示していた(7月平均値:0.1192MJ/m<sup>2</sup>)

8月の風向・風速は、平均風速0.9m/sec(平年値2.9m/sec,東風)であり、平年並の値と比較して低かった。

表 2 8月期の気象概要

	気温 ( )	気圧 (hPa)	風速 (m/sec)	風向	日射量 (MJ/m <sup>2</sup> )
上旬	29.5	1007	0.6	南西	0.1475
中旬	26.1	1008.2	0.8	南	0.1003
下旬	26.5	1007	1.3	南東	0.103
月間平均 (8月)	27.3	1007.4	0.9	南	0.1165

( 平年値は、平成 11 年気象の暦 ( 山陰版 ) ( 財 ) 日本気象協会中国センターより引用 )  
 ( 表中の数字は、平均値を示す )

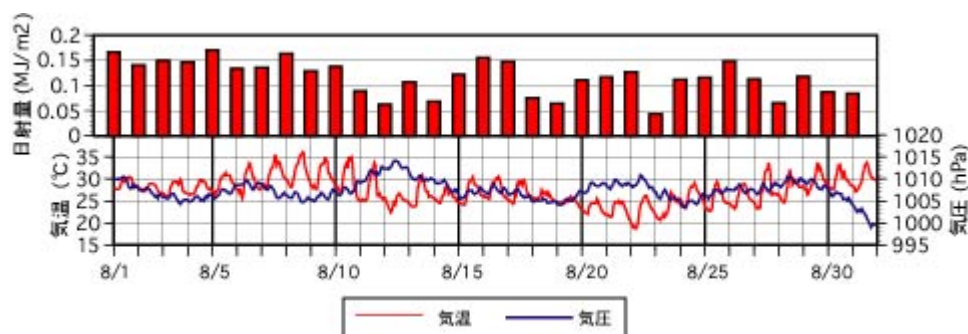


図 2 気温・気圧・日射量の時系列変化

流況

8月の平均東方流速は、上層 8.2cm/sec、中層 2.4cm/sec、下層 1.7cm/sec であった。8月の東方流速は、潮汐による往復流が見られた。

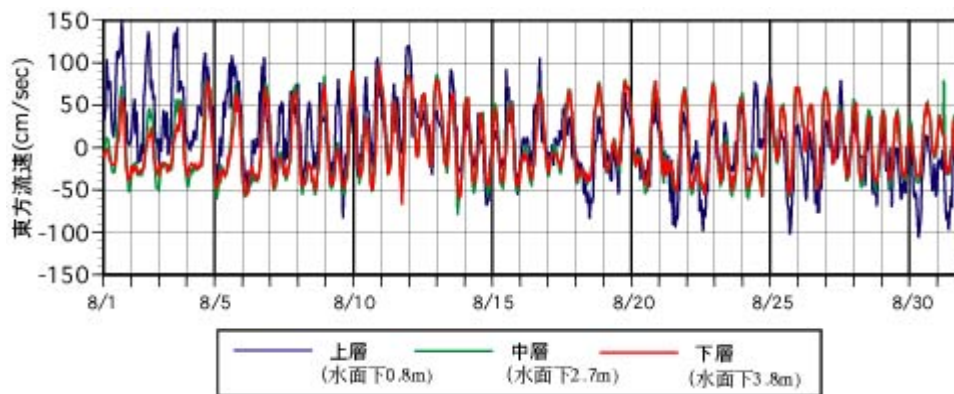


図 3 東方流速の時系列変化

-----